

まほろば秦野通信

平成27年9月1日
秦野市市長室広報課

タイトル	平成27年度秦野市総合防災訓練を実施
When (いつ)	9月6日(日曜日) 午前9時～正午
Where (どこで)	合同訓練会場：西地区(西中学校・渋沢小学校) ※その他、広域避難場所(小・中学校、運動公園)全23カ所や自治会避難場所(自治会館、公園、駐車場など)で各自治会が訓練を実施
Who (だれが)	市民、防災関係機関、秦野市 約1万9000人が参加予定
What (なにを)	<p>1 市全体で実施する訓練 【午前9時から1分間】シェイクアウト訓練 ※合同訓練会場は午前10時以降 アメリカの防災関係者らの発案でスタートした訓練で、地震発生時に安全を確保する上で重要な「安全行動の1・2・3」をとります。1は「DROP!＝まず低く!」、2は「COVER!＝頭を守り!」、3は「HOLDON!＝動かない!」となっていて、誰にでもできるシンプルなものです。</p> <p>2 西中学校で実施する主な訓練 午前 8時半 自衛隊による炊き出し 10時 訓練開始宣言 10時20分 親子スタンプラリー (煙体験、ロープワーク、水消火器の取り扱いなど) 11時35分 自治会、消防団、救助犬に要る救出救助訓練</p> <p>3 渋沢小学校で実施する主な訓練 午前10時 訓練開始宣言 10時05分 LPGガス取扱訓練・都市ガス復旧訓練・水道局による水道管破裂箇所応急措置訓練 11時20分 自衛隊車両除去訓練</p> <p>※その他各自治会や自主防災組織で実施する訓練 ◇共通訓練(安否確認訓練や倉庫資機材の点検操作など) ◇選択訓練(消火器取り扱い訓練、搬送訓練、炊き出し訓練)</p>
How (どのように)	
Why (なぜ)	昨今全国で、自然災害に関する被害が多く発生しています。そのような中、市民一人一人が地震に対する備えを再確認するとともに、お互いに助け合う自主防災組織づくりを強化するため、都心南部直下地震を想定し、自主防災会による地域実践型訓練として実施します。
How much (予算)	平成27年度防災訓練費 320万2000円
過去の実績	住民自らが「考えて 行動する」地域実践型訓練を自治会連合会と市の共催で平成18年度から実施しています。平成26年度は、1万9510人が参加しました。
問い合わせ	防災課 担当：佐藤 電話0463(82)9621